

野田ひろき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

T260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

制服・出願手続き・熱中症・プール…

学校の課題問う

男女別制服 適切か

流山市選出の野田宏規議員は、2月県議会で2回目の一般質問に登壇。学校教育の課題から、制服問題、出願手続き、熱中症対策、学校プール等について集中的に質問。また、子供の健全育成問題、自転車の飲酒運転根絶、女性支援など県民生活に密着した様々な課題について当局の考えをただしました。その概要をお届けします。

2月県議会一般質問



2月県議会一般質問に登壇した野田宏規議員

●学校の制服

野田議員 千葉県立学校の制服は、自由や人権を制限する可能性をほらむと思えます。近年、制服を標準服とする考え方も出てきましたが、そこで伺います。千葉県立学校で、制服を指定する学校としない学校は何かあり、理由は何でしょうか。

教育長 県立の全日制高校119校のうち、118校が制服を指定しています。指定の理由については個々には把握しておりませんが、

性別に言及しない表現にすべきではないでしょうか。教育長 制服に限らず、男女に分けた運用の場合は、教育目標に照らして適切か、合理的な必要性があるかなど、十分に検討し決定するよう指導してまいります。

●男女別制服の選択

野田議員 制服が男女別の場合、生徒が着たい制服の着用を認めていますか。また手続きは必要ですか。教育長 県教委では、平成27年の文部科学省通知に基づき、自認する性別の制服を着用できるように各学校に指導しており、全ての県立高校で性別に関わらずスラックスを着用できるなど、配慮が進んでおります。

●性的マイノリティに配慮

野田議員 制服指定の場合、性的少数者に配慮すべきではないでしょうか。教育長 制服は、各学校で生徒や保護者等の意見を参考に、最終的には校長の判断により決定しています。県教育委員会(以下「県教委」)では、その際、学校や地域の状況、時代の変化等に加え、「性的マイノリティ」とされる生徒に配慮するよう、各種研修会等で指導しています。

●性別に言及しない表現

野田議員 説明資料は、トでは、31団体が100部以上配布しています。今後も、更なる普及に取り組んでまいります。

●出願手続き

野田議員 本県では、令和6年度予算で高校出願手

続きがオンラインキャッシュレス化されるといいますが、どのような制度ですか。教育長 本県の高校入学者選抜における出願手続きは、検査料の納付や願書の作成、受検票の交付をオンライン上で行うことができま

●プール問題

野田議員 今、学校教育におけるプールの是非が問われています。県内の高校では、水泳の指導やプールの整備の現状はどうですか。教育長 現在、県立高等学校121校中、プール設置の学校は57校で、そのうち22校で使用しています。水泳の学習は、学習指導要領で選択制となっており、プール使用22校のうち、授業で活用している学校は9校、部活動のみは13校です。なお、使用していないプールの中には防火水槽として活用している学校もあり、現状をよく確認した上、大規模改修時に撤去する等の対応を検討してまいります。

●熱中症対策

野田議員 学校管理下における熱中症の予防と対応が課題となり、米国の学校では、熱中症用アイスバスを設置するといわれています。県立学校では、統一的熱中症対策を行うべきと考えますか。教育長 県立学校では、熱中症が疑われる場合には、ガイドラインに基づき、積極的に体を冷やす等の応急手当を施し、必要な場合には躊躇なく救急搬送を要請しています。アイスバスは、大量の水の準備や手順の練習が必要で、

●流山高校ボクシング部

野田議員 県立流山高校のボクシング部は、老朽化した場所での練習しており、練習施設を再整備すべきと考えますか。教育長 同部が練習場として使用している施設は、全体的に老朽化が進んでおり、撤去・新設を検討する必要があると考えます。

●子ども計画の策定

野田議員 本県も子どもの権利擁護機関を設置すべきと考えますがどうですか。健康福祉部長 子どもの

全市町村で導入へ

ライフサポートファイル

●ライフサポートファイル

野田議員 療育分野で一貫して支援するための情報伝達ツールとして、本県では「ライフサポートファイル」(以下「ファイル」)の利用促進を図ってきました。これは、療育が必要な児童生徒に関する情報や支援内容・

計画を1冊にまとめたファイルですが、課題もあり運用は不十分です。このファイルの市町村への導入は、どの程度進んでいるのですか。

知事 このファイルは、障害の特性やこれまでの発達について保護者が記録する

もので、各支援機関等との円滑な情報共有に有効であると考えています。このため県では、全市町村へ導入を働きかけており、本年2月時点で53団体が導入し、残る1団体も検討中です。また、対象者への普及率は、令和元年度のアンケート

健康福祉部長 子どもの

●望

ライフサポートファイルの更なる活用に向けて取り組んでいただきたい。

●子どもの権利擁護

野田議員 本県も子どもの権利擁護機関を設置すべきと考えますがどうですか。

●望

子ども計画の策定に際して、子どもの権利擁護機関を調査し、設置を検討すること。

●望

県立流山高校ボクシング部の練習施設の再整備については、予算措置を含めて検討すること。

事業者の参画必要

自転車の飲酒運転根絶



自席から再質問・要望する野田宏規議員

昨年は33件検挙

●根絶協議会への参画

野田議員 自転車の飲酒運転根絶は大きな課題です。自転車は運転免許が不要で、道路交通法等規則を学習する機会が少なく、行政の注意喚起が届きづらい傾向にあります。そこで伺います。県飲酒運転根絶連絡協議会への自転車事業者等の参画はどのようになっていますか。

市町村、交通安全団体、タクシ、トラック等の事業者団体が構成されています。自転車事業者等については、千葉県交通安全対策推進委員会で意見交換し、協力して広報啓発を実施しています。協議会参加への働きかけは、関連団体の意向等を踏まえ、検討してまいります。

健康福祉部長 支援法により新たに設置する支援調整会議では、複合的な課題を抱える女性の支援等について対応する事となります。

野田議員 根絶宣言店等への働きかけはどのようになっていますか。宣言店等に対しては、飲酒した利用客への対応方法や従業員に対する指導方法など具体的な行動例について、啓発用冊子の配布等により情報提供を行っています。

区画整理事業で液状化の恐れ

県道松戸野田線の4車線化を

●宣言店等への働きかけ

野田議員 根絶宣言店等への働きかけはどのようになっていますか。宣言店等に対しては、飲酒した利用客への対応方法や従業員に対する指導方法など具体的な行動例について、啓発用冊子の配布等により情報提供を行っています。

野田議員 県道松戸野田線、流山市南地先以北は、急速に通過車両数が増加し、道路渋滞が頻発して道路破損も後を絶ちません。早期に、堅牢な4車線道路とすべきと考えます。

野田議員 同線の舗装道路修繕はどのようになっていますか。

健康福祉部長 支援法第12条3項では、女性自立支援施設に児童を同伴して入所した場合、当該児童への学習及び生活に関する支援を行うこととされています。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

困難女性支援法

●支援調整会議の組織

野田議員 令和6年4月から施行される「困難女性支援法(支援法)」により、女性への支援の形が大きく変わります。

困難を抱える女性に支援を行う支援調整会議の組織化と実施について規定されていますが、県や市町村ではどう実施されるのですか。

千葉県あげて対応

健康福祉部長 支援法

健康福祉部長 支援法により新たに設置する支援調整会議では、複合的な課題を抱える女性の支援等について対応する事となります。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田議員 同法には、困難を抱える女性が看護児童への学習や生活について支援する規定がありますが、どの事業が該当しますか。

野田宏規県議プロフィール

●平成元年 流山市に生まれる。流山市立八木北小学校、常盤松中学校、芝浦工業大学柏高校を経て、同志社大学文化情報学部に入社。大学卒業後、出版社に勤務。地域活動専念のため退社。

●平成27年 26歳で流山市議会議員に当選。

●平成31年 流山市議会議員に再選。

●平成3年 流山市最年少で市民経済委員長に就任。

●平成4年 筑波大学大学院に進学(翌年修了)。

●平成5年 千葉県議会議員選挙に立候補し、初当選。県議会史上初めて平成生まれの一般質問。

●千葉県議会文教常任委員会委員

●「校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟」会長

●日本青年会議所関東地区協議会次世代教育委員長

野田ひろき

県議事務所

〒270-0119 千葉県流山市おおたかの森北1-5-6-102

nodahiroki1989@gmail.com

●県政や流山市のまちづくりに関するご相談はお気軽にどうぞ

直しに至るまで、広く意見を聞いてまいります。本地区においても、区画整理により、事業の進捗状況を周知するとともに、毎年の地区説明会や個別の説明を実施しております。今後とも、広く住民等の意見を聞きながら事業を推進してまいります。